

# コミュニケーションニュース

## Communication News

### 近畿大学校友会 東京支部会報

第16号

発行日

平成28年8月13日

支部長／宮川正博 編集・文責／広報委員会 連絡先／〒132-0021 東京都江戸川区中央2-31-10-404 (株) 正栄設備 TEL.03(3674)2472 FAX.03(3674)2486

## 近畿大学校友会東京支部定期総会のご案内

日 時 平成28年9月28日（水）

【定期総会】18：30 【懇親会】19：30～21：00

場 所 定期総会・懇親会『ベルサール八重洲』

東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲

ファーストフィナンシャルビル2・3F ベルサール八重洲

電話 (03) 3548-3770

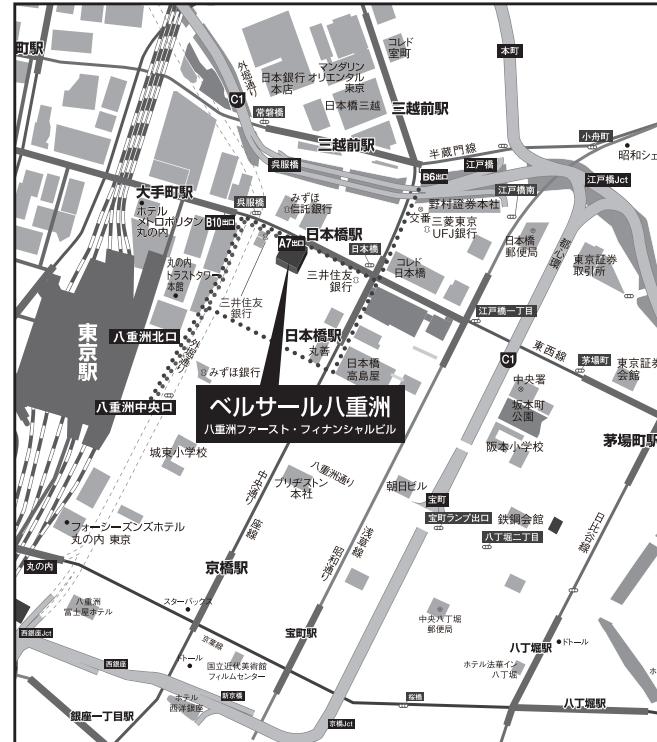
交 通 「日本橋駅」A7出口直結（東西線・銀座線・浅草線）／  
「東京駅」八重洲北口より徒歩3分（JR線・丸ノ内線）  
「三越前駅」B3出口より徒歩4分（半蔵門線）

会 費 10,000円（年会費3,000円+総会費7,000円）  
但し平成20年度以降卒業で初参加の校友においては  
年会費のみとさせていただきます

ゲ ス ト 高砂親方、伊勢ヶ濱親方、誉富士関、宝富士関の予定  
なお、懇親会のみの参加も可能です。

協 贊 品 可能な校友はお願いします。  
懇親会にて抽選にてプレゼントします。

連絡先 近畿大学校友会東京支部 事務局  
TEL 03-3674-2472  
FAX 03-3674-2486  
E-mail info@kindai-kouyukai-tokyo.com  
幹事長 松元潤一まで



## 平成28年度近畿大学校友会東京支部定期総会に寄せて



近畿大学校友会東京支部  
支部長 宮川正博  
昭和46年工学部卒

校友の皆様、元気でご活躍のことと存じます。また、各地で地震や集中豪雨等、気象災害にあわれている方々には、心からお見舞い申し上げます。

この夏はリオオリンピック、パラリンピックが開催され、校友選手をはじめ日本選手の応援に熱い夏を過ごされたと思います。四年後の東京の夏が楽しみです。

さて、早いもので私が東京支部の支部長になって4期8年が経過いたしました。その間、様々な行事を計画実行して、支部校友の増員に努めてまいりましたが、残念ながら、マンネリ化を免れず、なかなか思う様な成果が得られませんでした。今回の役員改選に当たり、松元幹事長（61商卒）が次期支部長を引き受けってくれ、若い校友の増員を目指して引き続き活動していただくことになりました。新支部長のもと、微力ながら支部活動に協力していきたいと思っております。

私事ではございますが、支部長任期中の間、多くの校友諸先輩のご支援ご協力を得て、責務を全うすることが出来ましたこと、厚くお礼申し上げます。

9月の東京支部総会には多くの校友諸先輩、若い校友の方々にお目にかかり、「校友の輪」を広げ、皆様と楽しい時間を過ごしたいと思っております。

最後になりますが、校友の皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げ、今後とも母校近畿大学の発展と東京支部活動にご協力をお願い申し上げます。

## 銀座で、ライブ、食事付飲み放題



昨年12月3日に、ライオン音楽プラザで忘年会を行いました。

参加者は赤坂先輩(昭和32卒)をはじめ平成生まれの若手校友まで20名です、会場は銀座七丁目にあるライオン5階のミュージックプラザで。食事、ライブ、ドリンク飲み放題付、会費は¥7,000です、特にビールは工場直送なのでとても美味しかったです、それにライブはソプラノ、ソプラノ、テノール、ピアノ、アコーディオン、の5人でドイツの民族衣装を着たメンバーは全員音楽大学出です、会場はいやが上にも盛り上がりました。因みにメンバーの編成は毎日変わります。来年もここで、と要望しきりでした。

しかし、その日のスピーチをお願いした赤坂先輩が今年1月に急逝されて、その温厚な性格、威厳のある雰囲気、校友全員に尊敬されて、東京支部は重鎮の一人を失いました。涙・・・

昭和51年水産卒 志賀 良典

## 高砂部屋ちゃんこ会

昭和49年経済卒 近森 英文

6月2日(木曜日)恒例の28年度『高砂部屋ちゃんこ会』が高砂親方のご厚意で高砂部屋で開催されました。参加者は上手先輩(昭和38年卒)をはじめゲストを含め30名でした。

今会も校友の鈴々舎八ゑ馬さん(98年卒)の落語、また今年卒業(経営学部)をされ、高砂部屋に入門された石橋広暉、玉木一嗣麻さんの今後の活躍を期待し伝統ある相撲部屋の『ちゃんこ』を和やかな雰囲気の中、堪能させて頂きました。(部屋の校友は高砂・若松両親方、昨年入門された朝森本さんと合わせ5名です)

今回は、部屋頭である朝弁慶さんも特別参加され、又いつも会に御尽力頂く女将さん・松田マネージャー・若い衆に心より感謝申し上げます。



## 2016年一木会ゴルフ「夏合宿」

昭和48年理工学部原子炉工学科卒 富田 久夫

今年の一木会ゴルフ夏合宿は、例年のごとく、2016年7月12、13日に千葉夷隅ゴルフクラブと米原ゴルフ俱楽部で開催されました。

夏合宿の競技方法は、新ペリアのHC制限なし、各ホールスコアカットなし、同ネットの場合は、カウントバック方式です。

夏合宿一日目は、千葉夷隅ゴルフクラブで開催され、参加者は、11名でした。

優勝は、藤井さん、成績は、グロス98、HDCP22.8、NET75.2で、準優勝は、富田でした。特別賞のDC(恒例の1番と10番)は、佐久間さんと藤井さん、NP(すべてのショートホール)は、藤井さん、富田で、千葉夷隅ゴルフクラブからの差し入れのボールの小波賞は、2打改善の佐久間さん、大波賞は、6打改善の渡辺よし子さんでした。BGは、95で富田でした。

一日目の表彰式を兼ねた夕食は、17時過ぎから米原ゴルフ俱楽部のコンペルームで開始され、お刺身、野菜サラダ、鶏肉焼き、焼き魚の豪華版でした。当日の司会役は、幹事富田が務めました。まずは、乾杯から始まり、優勝者、特別賞の発表、優勝者の弁他でした。飲み物は、富田からの差し入れで、5月末の伊勢ヶ濱部屋コンペの金粉入りの芋焼酎(一升瓶)を堪能しました。

一日目の二次会は、宿泊のロッジに場所を変えて、お酒は、千葉夷隅ゴルフクラブからの差し入れの富士山麓という50℃のウイスキーと藤井さんと渡辺よし子さんからの差し入れのつまみ類を食べながら、夜遅くまで、ワイワイガヤガヤと話に花を咲かせました。

お酒の残りは、焼酎の一升瓶は1/4、ウイスキーは1/5でした。

夏合宿二日目は、米原ゴルフ俱楽部で開催され、参加者は、9名でした。

優勝は、富田、成績は、グロス88、HDCP 1.4、4、NET 73.6で、準優勝は、田中宏さんでした（同ネットでしたが、カウントバック方式の最後が同スコア、その前のホールで富田が少なく上位）。特別賞のDC（恒例の1番と10番）は、どちらも田中一枝さん、NP（すべてのショートホール）は、渡辺紘生さん2ホール、富田、佐久間さんで、BGは88の富田でした。昨日の二次会のつまみセットを分配し、全員の参加賞としました。

二日目の表彰式を兼ねたパーティは、ワンドリンクに変えてかき氷のスイーツを食べた方もいました。パーティの中で、今後の一木

会ゴルフの開催日について話し合い、平日のみの開催だけでなく土曜日開催も実施することになりました。

今回の天気は、一日目は真夏の天気に近く、二日目は、途中パラパラの雨がありましたが、傘の必要はありませんでしたが、帰る途中は、雨にあたりました。

今回の参加者で賞以外の方は、平尾さん、中谷さん、大島さん、宮川正博さんでした。

来年も今年同様に夏合宿を行う予定ですで、今年の参加者はもちろんゴルフに興味のある方々の参加をお願いいたします。



## 校友会東京支部新年会

昭和46年工学部卒 宮川 正博



平成28年2月4日（木）に道楽新宿本店にて、東京支部新年会を開催しました。校友会地域支部が関東地区に5支部となり、初めての合同新年会開催となりました。多くの校友が高砂親方を囲んで楽しい会となりました。

又、当日は校友会活動を紹介するビデオカメラが入りました、機会があれば皆様にもご覧いただきたいと思います。

写真は校友でもある制作会社COMPの貴田祐斗さん（H21年法学部政策法学科卒）が写してくれたものです。



## 東京支部年内行事予定

- 9月25日 —— 高砂部屋大相撲千秋楽打ち上げパーティー／KFCホール3階「アネックス」
- 10月 4日 —— 伊勢ヶ濱部屋激励ゴルフコンペ／かすみがうらOGMゴルフクラブ
- 10月16日 —— 近畿大学校友会定期総会／シェラトン都ホテル大阪
- 10月29日 —— 東京支部秋のハイキング／弘法山公園
- 11月13日 —— 東京支部初秋小田原のグルメと温泉徒歩めぐり／東海道線早川駅
- 12月 1日 —— 東京支部忘年会／銀座ライオン7丁目ビル5階

尚、変更等、詳細は各担当幹事よりご案内いたします。



# 校友会東京支部 高尾山ハイキング(3号路4号路)



11月1日(日)当日は朝から晴天に恵まれました。今回の3号路4号路ハイキングコースは、約2.4kmと約1.5kmの行程です。どちらも、メイン(1号路)の大混雑するコースを避けた森の中の静かなコースです。

朝10時30分に京王帝都高尾山口駅に、校友とゲストの方を含めて総勢11名が集合しました。今回の参加者は70歳を超える先輩もいます。電車が到着するたびに観光客であふれかえる駅の出口付近で、宮川支部長が「近大の旗」を目印に待っておられました。目印の旗を用意していなかったので大変ありがとうございました。集合後ケーブルカーに乗車するための列に並び約20分で乗車することができました。山上のケーブル駅到着後、リフトで上って来る校友を待ちました。そろったところでメイン(1号路)のルートを少しだと

り、浄心門の手前に3号路分岐がありました。今までの開けた明るい道から急に森の中への道は、はじめのうち少々薄暗い感じがしました。ここでようやく我々校友会のグループがまとまつた感じがしました。

世間話をしながら、水平な道をたどりました。小一時間歩いたところで、少し見通しのきく開けたところで10分ほど休憩をしました。木々の間から遠くの街並みがちいさくみえ静かな山の中にいる感じがします。

その後、急な坂道が続き大変でしたが、途中の平坦な広場にベンチのある休憩所で小休止して、山頂に向かいました。

12時30分ごろ山頂に着きました。

頂上は多くの人でぎわっておりました。残念ながら富士山は雲に隠れて見えませんでした。丹沢の山々も、雲に見え隠れして、山全体がはっきりと見えませんでした。見晴らし台の上は多くの人が入れ替わり立ち代わり、外国人の観光客も多くいました。山頂の広場のベンチをじょうずに確保でき、まとまって昼食をとることができました。その後13時00分ごろ頂上で集合写真を撮った後出発しました。

頂上から少し下ったところで、トイレを済

昭和50年法学部卒 尾上 良和

ませ、4号路の分岐へ入りました。最初は石段が続き、また木の根が浮き出た場所や、登山路の谷側が急な崖になっているところもあります。他のコース(いろはの森コース)の分岐で開けたところで休憩をとりました。途中の吊り橋(みやま橋)で記念写真を撮りました。他のグループも吊り橋あたりで写真をとる人でにぎわっていました。4号路の終わりは少しのぼるよう進むとメインの1号路に復帰しました。ふたたび多くの人が行きかう街中の雑踏のような気がしました。帰路はケーブルカーを使わずにゆっくり歩いて下りました。膝に負担がかかるような、急な坂道が長く続き、後ろの方から「休憩」の声がかかり、急遽、道の端が広くなった小川の河原で休憩をしました。

途中がもなくまた迷子になる方もなく無事、14時30分ごろ高尾山口駅に着くことができました。先輩にお店を決めていただき、近くの蕎麦屋で反省会を持ちました。多くの観光客で満席の中で、我々校友11名の入店に約20分弱待ちました。程よい疲れのうちに温かいとろろ蕎麦を美味しくいただき、ビールと冷酒で乾杯をしました。あらためて、11月初旬は駅前のイチョウの木が黄葉でしたが、鮮やかな紅葉のシーズンには少し早いようでした。駅前の土産物店を見ながら、京王帝都高尾山口駅(15時30分頃)で解散しました。

皆様のおかげで、無事終了する事ができました。ありがとうございました。

次回は弘法山(小田急沿線)を予定しております、よろしくお願いします。

## ご協賛頂いた方々

近畿大学校友会東京支部 幹事長 <b>松元 潤一</b> 昭和61年 商経学部商学科卒	近畿大学梅友会東京支部 支部長 <b>鈴木 哲夫</b> 平成8年 通商卒	公益財団法人水交会 <b>西崎 和夫</b> 昭和58年 通司卒	子どもたちに誇れるしごとを。 <b>SHIMIZU CORPORATIONの清水建設</b> 建築総本部 営業本部 営業課長 <b>山下 貴志</b> 平成6年 経営学科卒
(株)マーキュリースタッフинг 金融事業第一部 顧問 <b>前 和久</b> 昭和45年 経済卒	(株)正栄設備 代表取締役 <b>宮川 正博</b> 昭和46年 工学部卒	金城会計事務所 税理士 <b>金城 敦</b> 昭和55年 経済卒	建築総本部 営業本部 営業課長 <b>山下 貴志</b> 平成6年 経営学科卒
近畿大学校友会東京支部 幹事 <b>佐久間 勝</b> 平成11年 通法卒	近畿大学校友会東京支部 顧問 <b>平尾 秀博</b> 昭和40年 土木卒	近畿大学校友会東京支部 相談役 <b>上手 峰幸</b> 昭和38年 理工学部機械工学科卒	建築総本部 営業本部 営業課長 <b>関 真也</b> 平成9年 商学科卒
近畿大学校友会東京支部 幹事 <b>雪吹 泰伸</b> 平成11年 法学部法律学科卒	(株)庚伸 営業部長 <b>平井 智行</b> 昭和57年 商経学部卒	医療財団法人廣和会 保険外診療 事務長 <b>藤本クリニック</b> 富田 久夫 昭和48年 原子力卒	(株)技覧 専務取締役 <b>楠 盾司</b> 昭和42年 工学部経営工学科卒
			尾上行政書士事務所 行政書士 <b>尾上 良和</b> 昭和50年 法学部卒